

白山の快適な暮らしを守る、地元の工事屋さん

建部設備の

# まごころ通信

第10号

発行：有限会社 建部設備

## 謹んで新春のお慶びを申し上げます。

新春の頃、皆様お元気で新年をお迎えのことと存じます。今年も無事に新しい年を迎える事が出来ました。雪の無い新年のスタートで天気も良く、元旦から大勢の方々が初詣に自宅の前を歩いて行かれました。

例年通り年末には大注連縄の製作、架替え作業のお手伝いをしてきました。おこがましくも個人の感想は、今年の注連縄はすごく出来が良く「さあ、みなさん！注連縄の下でジャンジャンお参りして来て～！」と言った感じで、正月は家でゆっくりと過ごしました。（三が日は渋滞と交通規制で外に出ると戻って来られないのです・・・）雪の無い天気の良い元旦なんて、かつてあまり記憶にないのですが、みんな笑顔で賑々しく参拝に向かう見ていると、とても晴れやかな気持ちになりました。



【北國新聞に載りました。さて私はどこでしょう？】

今年一年が、この元旦にあやかり、晴々とみんな笑顔で行けるように、当社もスタッフ一同頑張っていると思います。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

有限会社建部設備 代表 建部 孝敏



### 友とは、ありがたい！

昨年の暮れ、17年前に旅先で出会った博多の友人が、わざわざ私達夫婦に会いに石川に来てくれました。「17年前にケンさんに言われた一言、忘れんとです。」(何を言ったのか、本人は全く覚えていない・・・)

お互いに歳は取ったものの、タイムスリップしたかのような素敵な時間を過ごす事が出来ました。「ケンさんとは一生の友でいたいとです。必ず福岡にも来てください！」そう言って帰って行きました。お土産に頂いた芋焼酎を飲むたびに、チョット目頭が熱くなります。

人生捨てたもんじゃな。過去の俺に乾杯！！



## 貢さん、白山市技能功労者表彰



昨年11月に、父、建部貢が白山市技能功労者表彰を受けました。息子としては「永年の功が認められて良かったね」という思いと「また、天狗になる。」と危惧する所もありますが・・・😅

何はともあれ、めでたい事です。

昨年暮れにヒットしたドラマ「下町ロケット」に代表されるように、技術あつての「日本のスゴ技」だと思います。得るべきものはしっかり吸収して、私も親子二代の技能功労者表彰受賞を狙わせていただきます。

## 昨年も引き続きジャパネットに参加しました。

我が家の夏の恒例イベント「ジャパネット」に昨年も参加し、モンゴルと中国からの二人の留学生をお迎えしました。ホストファミリーを始めた当初は「お父さんって呼びにくかったら、お兄さんで良いよ。」なあって言っていたのですが、今では国のお父さんの方が私より若かったりします！とほほ。。なんとも歴史を感じます。

モンゴルの子が「生まれて初めて海を見た！」と言って感動していたのが印象的でした。

山があり、海があり、素晴らしい四季があり、その恵みの美味しい食材・・・私達のまわりにはいろいろな物への感謝の気持ちを、毎年気付けさせてもらえる、大切な出会いのイベントです。



昨年は忙しさにまかして、サボりがちだったこの「まごころ通信」。今年には皆さまに、少しでも元気をお届けできるように発送しますので、お付き合いの程、宜しくお願いいたします。

水回りのリフォーム、下水道接続工事、オール電化工事など  
住まいに関するお問い合わせは…

有限会社 建部設備 TEL:076-272-4211

石川県白山市白山町レ119-1番地 代表:建部 孝敏  で

メール:taka-kempe@happy.odn.ne.jp ホームページ: <http://kempe.jp/>